

## 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

彩の国東大宮メディカルセンターでは、当院の倫理・臨床研究治験委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡ください。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意志であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。

研究課題名 (研究番号)	当院での G-CAP 療法の有効性の検討 (NO.29)
研究責任者 (所属)	矢作麻結 (臨床工学科)
研究実施期間	2017/1/1~2019/10/31
研究等の概要	当院では、潰瘍性大腸炎で薬物療法でも緩解しない患者に対し、血液浄化療法 (G-CAP) を施行し治療している。炎症性腸疾患ガイドライン 2016 でも潰瘍性大腸炎で中等症以上の患者に血液浄化療法は有効であると明記してあり、当院でも積極的に行っており病態の改善も見受けられる。しかし、当院での G-CAP の施行統計学的に治療効果があるかを検討していないため、今回、後方視的に G-CAP 施行結果を統計学的に治療効果の有無を調べる。 また、得られた結果に関しては、対象者を特定できない様に個々の症例での発表は行わず、統計上の数値として関連学会で発表する。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
問い合わせ窓口	臨床研究事務局 電話：048-665-6111